



感謝の気持ちを込めて丁寧に床の雑巾がけを行う生徒

高校生と中学生が町内で奉仕活動 地域への日頃の感謝を込める

令和7年度の中高合同奉仕活動が7月16日、町内各所で行われました。

本年度は旧遠藤邸での活動が初めて行われ、葛巻高校の生徒20人が建物内の清掃と敷地内の草取り作業を実施。生徒は地域への日頃の感謝の気持ちを込めて取り組みました。西島美優さん（3年）は「歴史を感じる建物をきれいにすることができて、すがすがしい気持ちになった。今後も積極的に奉仕活動に取り組んでいきたい」と達成感に満ちた表情を見せました。



力強いショットとプレーを見守る参加者たち

参加者がパークゴルフを満喫 親睦深めるはつらつのプレー

町パークゴルフ協会（下天広正会長）主催の第29回葛巻町民パークゴルフ大会が6月22日、平庭高原パークゴルフ場で開催され、34人が参加しました。

下天広会長は「パークゴルフのプレーを通じて、健康増進と仲間との親睦を深めることを大切にしてもらいたい」とあいさつ。参加者は4つのコースを回りながら自身の腕前を確かめ「ナイスショット」や「惜しい」といった声をかけ合いながら、はつらつとプレーしていました。

葛巻保育園もも組の親子参観 お祭り気分を先取り

葛巻保育園（茅森幸子園長）もも組の親子参観「お祭りごっこ」が7月19日、新町自治会館前などで行われ、もも組の園児11人が親子でお祭り気分を味わいました。

園児たちは「ヤーレヤーレ」のかけ声とともに手作りの装飾が施されたミニ山車を、旧町商工会付近から新町自治会館まで引っ張り、新町自治会館前ではモウモウ音頭に合わせて踊りを披露。会場内は、終始参加者たちの笑顔で溢れ、和やかな雰囲気になりました。



かけ声をかけながらミニ山車を引く参加者の皆さんと笑顔を見せながらモウモウ音頭を踊る園児（円内）

新婚ライフサポート金交付式 支援制度で町の魅力を実感

新婚ライフサポート金交付式は6月24日、くずま～る会議室で行われ、鈴木重男町長から2組の夫婦に交付金が手渡されました。

鈴木町長は「町の将来を担う若い世代の皆さんに、他の市町村に劣らない支援制度を活用しながら安心して生活してもらいたい」とあいさつ。交付を受けた清水野健吾さん・さやかさん夫婦は「交付金を使って、町内でちょっとずつ楽しみを見つけながら生活していきたい」と町の魅力を実感した様子でした。



鈴木町長（手前）から各夫婦にサポート金を交付

エンジョイジャズ体操inくずまき リズムに乗って楽しく体操

葛巻ジャズ体操クラブ（田向良枝会長）が主催するエンジョイジャズ体操inくずまきが7月20日、社会体育館で行われ、ジャズ体操愛好者など15人が参加しました。

講師の県ジャズ体操協会の佐々木八重子さんは「体のどこをどのように動かすのか考えながら動いてみましょう」と声をかけ、ジャズ体操を通して体を動かす楽しさを指導。参加者は佐々木さんの動きに注目しながら音楽のリズムに合わせて体を動かし、爽やかな汗を流しました。



リズムに合わせて体を動かす参加者と講師の佐々木さん（円内）



年齢を感じさせない白熱したプレーを見せる選手たち

シニア年代のサッカー選手が集う 卓越したテクニックが続々

第11回葛巻町長杯県北シニアサッカー大会が7月5日、総合運動公園多目的グラウンドで開催され、葛巻町のほか久慈市、二戸市から全3チームが参加しました。

総当たりのリーグ戦で行われた今大会では、35歳以上の参加選手たちがシニア年代ならではの活気溢れる卓越したプレーを繰り出し、チームメイトとのコミュニケーションを図りながら汗を流しました。競技の結果、久慈市の久慈パルスが熱戦を制し、優勝に輝きました。